

市政記者各位

2026年5月15日
福岡市博物館

新修 福岡市史 ブックレット・シリーズ④・⑤

『縄文時代のタネとムシ』 『金印と倭国の成立』 の店頭販売を開始しました！

『新修 福岡市史 ブックレット・シリーズ』は、広く市民の方の手に取っていただくことを目指して、すでに3冊を刊行しています。この3冊は、時代や分野にとらわれない、学校教育や家庭での学習を視野に福岡の歴史を解き明かしたもので、一つの地域の歴史を深く掘り下げ、その歴史を通して未来の福岡を考えるものでした。

今回刊行する2冊からは、時代や分野を軸としたコンテンツが始まります。

第四弾となる『**縄文時代のタネとムシ**』は、福岡の旧石器時代から縄文時代が対象となります。本書は「**定住**」「**栽培**」「**害虫**」をキーワードとします。「**土器圧痕**」の手法を用いて、縄文時代の植物利用（タネ）や害虫（ムシ）を丹念に観察・検討することで、従来は「**狩猟・採集民**」と捉えられてきた縄文人が、実は「**狩猟・栽培民**」であったことを明らかにする内容となります。

第五弾は『**金印と倭国の成立**』で、本格的な農耕が開始し、社会が階層化されていく弥生時代や日本の古代国家の基礎が出来上がる古墳時代を取り上げます。これらの時代に福岡や北部九州が担った役割を、考古学的見地や資料に基づき、**大陸や朝鮮半島との対外交流**に注目しながらまとめています。人やモノの往来による社会構造の変化や金印がもたらされた背景を取り上げ、対外交流の中で変化していく福岡の歴史を探ります。

この2冊は4月30日から書店での店頭販売を開始しております。

今回は古い時代からの刊行となっておりますが、今後は時代の順番や分野に捉われず、古い時代から現代まで、さまざまな時代の福岡にまつわる本を刊行していきます。

取り組みの周知・広報にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



【お問い合わせ先】

福岡市博物館 市史編さん室 杉山・八嶋 TEL : 092-845-5011

◎本の概要

書名：新修 福岡市史 ブックレット・シリーズ④ 縄文時代のタネとムシ

著者：小畑弘己（熊本大学名誉教授）

版型：A5 判/並製本/オールカラー-208 頁

編集：福岡市史編集委員会

発行：福岡市

発売：株式会社梓書院（博多区千代 3-2-1）

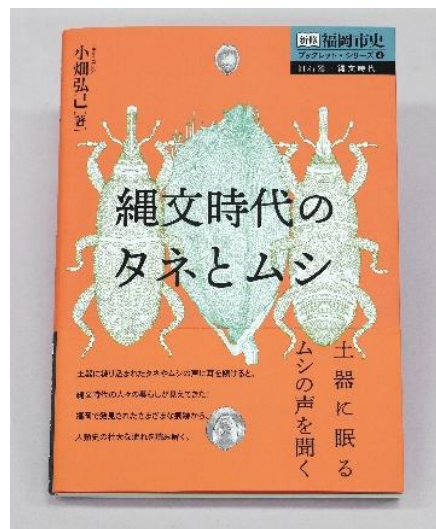
発売部数：1,000 部

発売日：2025 年 4 月 30 日

価格：2,200 円（税込み）

（目次抜粋）

狩猟と遊動の旧石器時代/縄文人の自己紹介/遊動から定住へ/ムシとの共同生活/縄文農耕論の今/弥生時代の開始と新たな縄文人像



◎本の概要

書名：新修 福岡市史 ブックレット・シリーズ⑤ 金印と倭国の成立

著者：宮本一夫（四川大学文科講席教授、九州大学名誉教授）

版型：A5 判/並製本/オールカラー-208 頁

編集：福岡市史編集委員会

発行：福岡市

発売：株式会社梓書院（博多区千代 3-2-1）

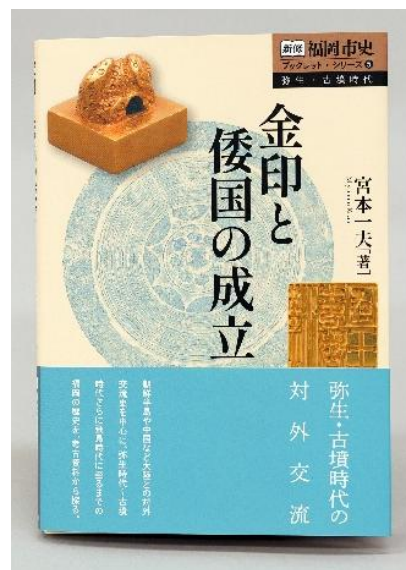
発売部数：1,000 部

発売日：2025 年 4 月 30 日

価格：2,200 円（税込み）

（目次抜粋）

農耕社会の始まり/青銅器の到来/鍛冶と長距離交易/中継交易拠点としての福岡平野/沖ノ島祭祀と福岡平野/那津官家と筑紫大宰



【お問い合わせ先】

福岡市博物館 市史編さん室 杉山・八嶋 TEL：092-845-5011